

令和2年度 大阪府立岸和田支援学校 第2回学校運営協議会報告

【日時】 令和2年10月27日(火) 13:00～14:20

【場所】 大阪府立岸和田支援学校 多目的室

【委員出席者】 高田 昭夫委員長、浅野 成彦委員、谷 かおり委員、齋藤 昌子委員、上中 直美委員、高原 育子委員

【学校出席者】 小川 英夫校長、吉田 純子教頭、岩丸 牧子教頭、山黒 伊佐夫事務長、岡本 光悦首席、安原 さをり首席、北野 繁首席、井上 鉄也高等部主事、喜多村 忠輝児童生徒指導部長

【会議録】

学校長挨拶

【協議事項】

- ①学校運営協議会委員委嘱状の手交
- ②保護者からの意見・調査審議⇒12:30 現在意見投函箱に投函なし(事務長より報告)
- ③令和3年度使用教科書採択の報告
- ④令和2年度 学校教育自己診断
首席より学校教育自己診断の項目設定理由および日程説明

- ・保護者用で「支援の手立て」の意味が難しいのではないかと。⇒通知表の欄にこの項目があるので、保護者は理解が進んでいる。
- ・回答率はどの程度か。⇒教員は97～98%、保護者は70%。
- ・保護者用に自由記述欄があれば意見が広がるのでは。⇒学校全体で検討する。

【協議事項】

- ⑤校長より学校経営計画進捗状況説明

学校経営計画進捗状況

(1 授業力を含む専門性向上の取り組み)

・意見特になし

(2 授業及び一人ひとりの児童生徒への支援への充実)

・バイパップは人工呼吸器に入るのか、また学校に持参しているのか、故障の対応はどうか。

⇒一緒ではなく分かれている、持参は可能。大阪府立学校施設賠償責任保険で対応するが、個人の保険加入も進めている。

・医ケアのある子の通学支援事業の状況は。⇒制度が先行しており、不足しているので事業者に啓発していくとともに、課題については対府懇談でも要望していく。

・コロナウィルス感染症に対して、具体的な取り組みはないのか。⇒経営計画は1月～3月に策定している。当時コロナウィルスの本質が見えていなかったため、記述していないが、4月以降、感染防止マニュアル等を作成し、学校全体で取り組んでいる。

・学部間交流とは、希望した教員が対象なのか。⇒希望者を募り教務調整をして、他学部の授業に参加している。

(3 センターの機能の充実と安全で安心な学校づくり)

・各市町村との協働研究について具体的に教えてほしい。⇒岸和田市では東光小学校と連携し、授業研究等実施し指導法を共有している。市単位の研修や個別の教育相談で対応している。

【事務連絡、閉会】

第3回 令和3年 2月1日(月) 13:00～14:20